

第 14 回シンポジウム

< 現場実装最前線 ～ DFOS (分布型センシング) & FBG ～ >

光ファイバセンシング振興協会は、2008年5月に活動を開始して以来、本年度で18年目を迎えます。近年、分布型音響/振動センサ (DAS) による既設の光ファイバ通信網を活用する取組みが注目を浴びており、昨年のシンポジウムでは、「光ファイバでインフラを見守る」をテーマに、DASに関する講演やパネルディスカッションをおこないました。一方で、(高経年化が懸念される) インフラや大型構造物などに対して、光ファイバセンサの見守る手段としての期待もこれまで以上に高まっており、従来の光ファイバセンサ技術を含めて現場実装が進みつつあります。本年のシンポジウムは、「現場実装と価値創出」に焦点を当て、具体的な現場実装例を数多く紹介いたします。また、デモ機・パネル (ポスター) 展示を行いますので、なじみのない方にも光ファイバセンサを体感していただけるものと思います。多くの皆様のご参加をお待ちしています (ハイブリッド (対面+オンライン) 開催です)。

日時: 2026 年 11 月 26 日 (木) 12:50 ~ 17:50

※ 展示は 11:00 からご覧になれます。

主催: 特定非営利活動法人 光ファイバセンシング振興協会

共催 (予定): 一般社団法人日本光学会フォトニクス情報システム産学連携専門委員会, 国立大学法人東京大学大学院工学系研究科システム創成学専攻

協賛 (予定): 公益社団法人応用物理学会光波センシング技術研究会, 株式会社オプトロニクス社, 一般財団法人光産業技術振興協会, 特定非営利活動法人日本フォトニクス協議会, 特定非営利活動法人リアルタイム地震・防災情報利用協議会, 一般社団法人次世代センサ協議会

会場: 東京大学 (本郷キャンパス) 山上会館 2階 大会議室

住所: 〒113-8654 東京都文京区本郷 7-3-1 (https://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_00_02_j.html)

シンポジウム参加費 (資料代込) (領収書発行します): ¥ 3,000 (税込) (学生: 無料)

技術交流会参加費 (領収書発行します): ¥ 6,000 (税込)

* シンポジウム参加申し込み および 技術交流会参加申し込み は下記サイトからお願いします (どちらもクレジットカードでの支払いが必要になります)。なお、リモート (オンライン) での参加も可能です。

・シンポジウム参加申し込み ⇒ 準備中

・技術交流会参加申し込み ⇒ 準備中

(注: 11/20 締め切りとします。また、「現地参加」は定員に達しましたら参加申し込みを終了とさせていただきます。)

-----プログラム-----

12:50 主催者挨拶 中村健太郎 理事長

13:00 「 (仮) 大規模CO₂地中貯留技術開発 」

薛 自求 様 ((公財) 地球環境産業技術研究機構 (RITE))

13:50 「 (仮) AI解析を活用した光ファイバセンシング 」 依田 幸英 様 (日本電気(株))

14:40 「 (仮) 沿線地震動把握手法 」 片上 智史 様 ((公財) 鉄道総合技術研究所)

15:30 休憩及び併設「デモ機/ポスター 並びに 実用センサ見学・体感コーナー」

16:15 「 (仮) 分布型温度センシングの適用例 」 平井 剛 様 (横河電機(株))

16:45 「 (仮) 気仙沼大島大橋プロジェクト成果報告 」 高岡 満 様 ((株) KSK)

17:15 「 (仮) 構造物 (鋼材, コンクリート) への適用例 」 平 陽兵 様 (鹿島建設(株))

17:45 協会からのお知らせ

17:50 閉会

18:00 技術交流会 (名刺交換会) かどや山上亭 (山上会館 地下 1 階)

(*) プログラムは変更する場合があります。

(*) 展示は 11:00 からご覧になれます。

(*) シンポジウム終了後のアーカイブ配信はありません。

(*) 本シンポジウムは土木学会認定CPDプログラム (申請予定) です。

・CPD受講証明書の発行を希望される方は、受講後のアンケートに発行希望および受講して得られた所見を記述ください。

・土木学会以外の団体に提出する場合の方法等は提出先団体に事前にご確認ください。他団体が運営するCPD制度に関する内容については回答いたしかねます。